

令和6（2024）年度
福岡アジア美術館 アーティスト・イン・レジデンス事業
募集要項
（福岡アーティスト/長期レジデンス）

1 目的

福岡アジア美術館は、アジアをはじめとする国内外のアーティストを一定期間招聘し、福岡での創作活動や作品発表等の様々な機会を提供することで、アーティストが刺激し合って成長し、福岡から世界に羽ばくことを支援します。また、市民との美術交流を推進することにより、現代アートやアジア美術、異文化に対する理解を醸成し、地域文化の質的向上に努めます。福岡アジア美術館は、本事業を通じて、国内外との人的・組織的なネットワークを構築するとともに、アジア美術の交流拠点を目指します。

2 主催者

福岡アジア美術館

3 滞在期間

令和6（2024）年7月～12月（5～6ヵ月程度）

※滞在期間・日数は作品プラン等を考慮し、応募者と相談の上、決定します。

4 招聘人数

福岡県内に居住するアーティスト：計2人（組）程度

国籍は問わない。

※1組複数人で応募する場合、主催者が負担する費用は1人分とします。

5 対象となる被招聘者

- ① 現代アートにおける活動実績が認められ、かつ将来の国際的な活躍を期待される者
- ② 当館レジデンス事業で招聘される海外・国内アーティストとの積極的な交流をおこなえる者
- ③ アジアとの交流を継続的におこなうことが期待される者
- ④ 自宅から週2日以上指定のスタジオに通うことができる者
- ⑤ 日本での日常生活が可能な程度の日本語、もしくは英語が話せる者
- ⑥ 美術専門家、美術関係機関・団体等からの推薦（別紙：推薦状一通）が得られる者

6 滞在中の主な活動内容

①創作活動

福岡での創作環境を活かした作品制作やプロジェクト等を公開でおこないます。
（地元の協力者や大学等との連携を図り、被招聘者の創作活動を支援します。）

②美術交流活動

市民や学生、子ども、来場者等を対象としたワークショップを1回程度、トークを2回程度、またオープnstudioを1回程度（9月）おこないます。

③作品展示

滞在中に制作した作品を「成果展」として、12月に展示します。

（滞在中制作作品等の公開を通じて、被招聘者の活動を広報・支援します。）

7 制作・展示場所

① 主な制作場所：Artist Cafe Fukuoka内スタジオ（福岡市中央区城内2-5）

スタジオ使用面積：30～130㎡

使用日時：11:00～19:00、月曜休館 ※月曜が祝日の場合は、翌日休館

② 主な展示場所：Artist Cafe Fukuoka内 グランド・スタジオ [旧体育館、100～200㎡程度]（福岡市中央区城内2-5）

8 大学との連携

希望する者は、以下の大学との連携のもと創作活動等をおこなうことができます。

但し、大学との事前協議において了承された内容に限る。

① 九州大学芸術工学部（福岡市南区塩原4丁目9-1）

・大学教員 [<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/faculty/>] からの助言・交流、学生との創作・美術交流活動など（授業として実施する可能性もあります）

・大学施設の利用 [<https://www.design.kyushu-u.ac.jp/facilities/>]

② 九州産業大学芸術学部（福岡市東区松香台2丁目3-1）

・大学教員 [<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/teachers/>] からの助言、学生との創作・美術交流活動など（授業として実施する可能性があります）

・大学施設の利用 [<http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugei/equipment/>]

9 当館が負担する経費

① 交通費

自宅からスタジオまでの交通費、リサーチや制作のための交通費（2キロ圏内は除く）の実費（後払い）

② 創作活動及び作品展示のための経費

当館が必要と認める材料費、制作・展示経費等（上限50万円）

③ 美術交流活動

当館が必要と認める材料費等

④ 展覧会広報経費

展覧会チラシ、看板等の製作費

⑤ アーティスト本人の傷害保険、成果展中の作品保険等の加入

1 0 その他

- ① 被招聘者の家族の同伴は、原則、認めません。
- ② 作品の引き取り・返却にかかる費用は、被招聘者で負担してください。

1 1 応募方法

- ① 当館ウェブサイト [<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/residence/requirement/>] より、応募用紙、推薦状書式（様式1～3）をダウンロードしてください。なお、本事業の詳細については、同ウェブサイトにある「実施要綱・要領・施行細則」をご覧ください。
- ② 指定するオンライン上の応募フォーム [<https://forms.gle/KkZRQhy7fYsJYF3j7>] に必要事項を記入の上、様式1～3の資料を添付しご応募ください。
※応募フォームから応募できない場合は、下記1 4. お問い合わせよりご連絡ください。
- ③ その他の添付資料
 - 1) 過去5年以内に制作した作品のデジタル画像。
※様式2に、タイトル、制作年、素材、手法、作品解説を記入し、申請者の名前とそのNo.を画像のファイル名にしてください
※作品は5点まで、画像は10点までとします。
※映像は添付せず、インターネット上に公開または保管されたアドレスをご記入ください。
 - 2) 申請者の顔写真（デジタル画像）

※応募用紙、添付資料あわせて、20MB以下であること。
※提出物は内部研究資料として当館にて保管し、返却はしません。

1 2 応募期間

令和6（2024）年1月4日～2月4日

※締切は、日本時間 2024年2月4日23時59分

1 3 選考方法

「福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス事業被招聘者選考協議会」等において被招聘候補者を選考。結果は令和6年4月上旬に当館ホームページで発表するとともに、候補者には直接連絡します。なお、被招聘候補者の選考についてのお問い合わせには、一切、お答えできません。

1 4 お問い合わせ

福岡アジア美術館 学芸課交流・教育係

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレンセンタービル7・8階

URL: faam.city.fukuoka.lg.jp

E-mail: air@faam.ajibi.jp ※こちらのアドレス宛ての応募は受け付けていません。